

別記様式（第3条関係）

開催記録

名称	令和7年度 旧本郷第一小跡地基本設計及び管理運営計画（素案）第2回町民懇談会
開催日時	令和7年11月27日（木） 午後6時30分から 午後8時20分まで
開催場所	本郷生涯学習センター 大会議室
出席者	参加者：22名 事務局：5名（建設水道課4名、事業受託者1名）
議題	公園の概算整備費について 旧本郷第一小学校跡地に整備予定の公園に係る概算整備費を説明し、質疑応答を行った。
資料の名称	・次第 ・資料1（第1回町民懇談会 開催記録） ・資料2（会津美里町旧本郷第一小学校跡地これまでの検討結果のまとめ） ・資料3（旧本郷第一小学校跡地公園の概算工事費について）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

内容

1. 開会
2. あいさつ
3. 職員紹介
4. 第1回町民懇談会の振り返り
5. 公園の概算整備費について
6. 質疑応答

上記4～5について、事務局より資料により説明をした後、質疑応答を行った。
質疑応答の概要は以下の通り。

○質問者A

概算事業費では年5%の物価上昇を見込んでいるが、物価高で事業費が上がった場合、内容を縮小しても実施するのか。上がりすぎだとなつた場合は事業の休止もあるのか。

○事務局

本日初めて整備費用をお示しした。そのうえで皆様の意見を聞く機会としている。
その意見を踏まえて、今後の対応について検討したい。

○質問者B

- ・1つ目は、将来は、この旧本郷第一小学校跡地で盆踊りを行いたいと考えている。
そうすると、照明やマイクなどの備品のために電気を通す必要がある。また、提灯をぶら下げて、盆踊りの環境を作っていく。そういうしたものも踏まえて、この計画を行えるよう、しっかり作っていただきたい(設計していただきたい)という要望である。
- ・2つ目は、植生工というのが書いてあって、備考の方には樹木と書いてある。
これは、樹木を植えるためにこれだけお金がかかると同時に、今の桜の木が随分古くなり限界が来ていることから、桜の木を植えていくことがとても大事だと思っている。私は、住民の力で桜の木を植えることができないかと思っている。桜1つ1つが自分達と関わりを持ったものであると同時に、子どもにとっては「私が植えた桜の木」なるように、住民との触れ合いを考えていくべきだと思う。
- ・施設設備に遊具、東屋、ベンチなどがあるが、どのようなものが欲しいか、住民の声を聞いて選定してもらいたい。
- ・その他の構造物と書いてあるが、それは一体何か。全体が示してある図面（資料2）で言えばどういうところなのか。
- ・建築の話で、管理棟と倉庫とトイレがあるが、デザインについては住民からどのようなものを希望しているのか応募してもらい、それを取り入れながら作るのが良いと思う。
トイレについては、ディズニー風のトイレが良いと思っている。子ども達が楽しくトイレに行けるような、夢を与えるデザインが良い。建物を作った時の壁の部分も大切で、壁の部分を子ども達で色々と描いていくようなものが良い。本郷庁舎の入口に子どもたちの手形や足形がある。それに倣って、子ども達にそういうのを作ってもらい、それを壁に嵌め込んでいくことで、本郷らしさ、本郷の焼き物といったものを随所に取り入れるなど、そういうデザインも考えてもらいたい。
- ・山について、どんな山を造るのか。下郷・白河に行く途中に道の駅があり、その建物の裏に山がある。その山で子ども達が登ったり降りたりして遊んでいる。ただの山というだけでなく、夢のあるデザインを考えてもらいたい。

○質問者A

- ・今の案はとても良いと思うが、気になった点として、デザインに関して。
町民に見てもらおうということで、あなたは、一等賞、二等賞、三等賞のように、懸賞つきのデザインにしようとお考えか。また、ディズニー風のデザインを引っ張り過ぎて、法的な問題が生じるのではないか。過去に同様の問題で訴えられた例があったようだが、法的には問題がないのか。

○質問者B

- ・あくまで、ディズニーを真似したものを作るというようなもので、子どもが楽しめるような例としてディズニーを挙げただけである。

○事務局

- ・本郷甚句盆踊りなどに利用する照明、マイク、電気提灯などが設置できる設備について、今後の実施設計において検討していくことになる。
- ・植生工の桜の木は、工事の中で植える想定をしているが、住民の手で植えるということ

であれば、工事費用の低減が図られると考えられる。

- ・施設設備の東屋やベンチなどについては、実施設計を進めていく中で住民の声を聞いて選定したいと考えている。
- ・その他の構造物については、暗渠排水や看板など細かなものを計上している。
- ・デザインについては、なるべく皆様が喜んでいただけるようなデザインで、権利関係を確認のうえ取り入れていくことになると思う。
- ・山については、これまで色々と検討を進めていただいて来ており、整備計画の中で想定しているような、起伏のある小山の形状で、斜面を生かしてそりすべりなどができるような傾斜の山を想定している。

○質問者A

山は、イメージ的に、会津若松市内の小学校の小山みたいなもの、すぐ近くだと、門田小学校では門田山なんていう名前を付けて、スキー滑りができたり、中に土管を通したりしている。そのような感じのイメージでよろしいか。

○事務局

スキー滑りができたりするような、滑り台の傾斜くらいの想定をしている。

○質問者A

桜の木のところを聞き逃した。結局、予算が足りなくてそれは割愛ということか。

○事務局

桜の木に関しては、前回の懇談会等でも述べさせていただいたとおり、現在は工事費用として計上しているが、住民の皆様による植樹も考えていきたい。

現在植えられている桜の木に関しては、道路の改良関係の際にどうしても伐採する必要があると想定している。

新たに桜の木を植えるうえでは、できれば皆様の手で植えていただければと考えている。

○質問者A

先ほどの質問者の方、ホームセンターで売っている桜の苗木の値段はいくらくらいか。

○質問者B

わからない。

○質問者C

初めて参加したので、この金額にびっくりしている。

最初の課長の説明の際、15億4千7百万何がしかのお金になるかどうかということで意見を聞かせて欲しいということだが、今後の部分でお聞かせいただきたい。

この図（資料2）の真ん中の所に、「各エリアにおける年代別に見た子どもの利用イメージ」という部分があり、「未就学児」、「小学生」、「中高生」、「大人」というふうになっている。エリアの右から3つ目、真ん中あたりの所には、「未就学児」と「小学生」に丸が付いている。ということは、この平面図を見ると、どちらかといえばそういう子ども達が利用するスペースが多いのかなと思う。

そこでお伺いするが、合併により戸籍等々は会津美里町になってしまないので本郷だけを抜き出すことはできないが、今これだけの人口減少が進んでいる中で、この図でいう利用者

がどういう推移になっていくのかが知りたい。子ども達の人口推計、小学生までなど、それを示していただかないと、この15億円という金額が適正なのかというのは分からぬと思わざるを得ないので、その辺の人口動態についてお聞かせいただきたい。

○事務局

これまで整備計画等において、住民の皆様の意見等を聞きながら、このような形の具現化した公園の計画を立ててきたが、今現在、人口動態ということについては考えていない。本日、議会でも説明したところだが、将来的にどんどん人口が減少し過疎化する中で、このような公園を作るべきなのがという意見が議会の中でも当然あった。

今後、人口推移も加味した上での結論を出していきたいと考えている。

○質問者C

先ほどの話だと、本郷地域の子ども達を対象にしているわけだが、正直、この人口では15億円もの費用はまかない切れないと思われる。

町内3つの地域（本郷・高田・新鶴）の子ども達が来てくれるのか、そのためにはどういう手立てを打つのか、また、会津若松市の方々に来ていただくにはどうしたら良いのか、そういうのも費用として計上しないと、この事業は成り立たなくなる。

単純にこの事業だけで、工事費だけで良いということにはなり得ないと思う。廃れてしまったのでは意味がないので、その辺も踏まえて計画を作っていただきたい。

○質問者D

今、何人かの意見を聞いていたが、私が聞く限りでは、建設ありきという、建設した場合のみの話だったのではないかと思っている。

15億4千万円、町の当初予算の一割を超すわけなので、大きな金額である。

したがって、このまま進むか或るいは一旦立ち止まるかを見極めなければならないと思う。

私は、本郷地域のみではなく高田・新鶴それぞれの地域の声も聞くべきではないかと思う。

○事務局

今のご意見等について、今後検討していく。

○質問者A

今の質問を踏まえて提案したいのだが、付加価値をつける一翼として、年に1回～2回、広場にオーケストラを置いて、誘客のひとつの目玉とすれば良いのではないか。会津美里町に会津シニアアンサンブルというオーケストラがある。一昨年、本府でもコンサートを開いたので、見に行った人もいるかもしれない。町にそういうオーケストラがあるので、それを活用すればどうか。まだ創設3年目なので、お金を取るというレベルにはなっていないが、ゆくゆくは、一人数百円くらいの料金を持っていても良いのかなと思う。そういう民間の財産的なものも活用していけば良いと思う。もっと何かあるのではないだろうか。皆で知恵を出し合って付加価値をつけていけないだろうか。

とにかくひとつひとつ力を合わせば、相乗効果で盛り上がっていくのではないか。

○質問者D

そういうのは、公園ではなくてもできると思う。じげんホールもあるので。

○質問者A

せっかく公園を作るという話なので、ここでの付加価値を付けてはどうか、付加価値としてこういうものがあるがどうか、という提案である。

○事務局

ありがとうございます。ご意見として賜りたい。

○事務局

補足だが、現在、じげんホールや生涯学習センターを利用している団体にもアンケートを出している。旧本郷第一小学校跡地に整備予定の公園をどのように利用したいかということを聞いた上で、建物エリアの機能等を検討して、皆様に使っていただけるような施設にしたいと考えている。

○質問者A

先ほど提案した会津美里アンサンブルの第一回の記念公演がじげんホールで開催され、私も見に行った。たしかにじげんホールもそれなりの広さがあるので良いと思うが、せっかく今は公園の話をしているのだから、じげんホールだけに偏らないで、こっちに持ってきてても良いのではないだろうか。

「どうしてもこうしてください」という話ではない。あくまでも提案。皆で提案して良いものを持ってこないと。建設費だけ進んだのでは、その先どうなるのかと思う。せっかく15億何千万円もかけたのに、そのお金がパーになったということにならないように、皆で知恵を持ち寄って付加価値を付けていきましょうよ、と思う。

○質問者E

15億円のお金という部分が、あまりにも莫大であると感じる。

旧本郷第一小学校跡地の利活用については、数年前に関わらせていただいた時の規模感として、大体1億円から2億円くらいのレベルだったと感じている。その当時、メタセコイアの木をどうするかであるとか、ここに人が集まるような形の設備をどうするかなど、まったく今と同じような状況でやっていた。ただ、金額はそれくらいの状況であったが為に、正直そこまでの責任感もなかったかもしれないという状況ではあるが、15億円というお金を考えると、先ほども話があったが、町の歳入の10パーセントを使うということに対して、本当に町民全体の理解を得られないとできないことだと素直に思う。

今、どこの市町村でも、人口減少という問題を拭い切れない問題として抱えている。例えば、町のお金をどうするか。国からの地方交付税に頼る、補助金に頼る。そのような中で、歳出を何とか維持させる状況になってきた時に、どうやってその15億円を消化して行くのかというところがだんだん問題になってきていると思うし、それだけのお金を使うということになれば、子ども達の居場所やお年寄りの居場所、若者が販売するイベントの場所など、常態的に使うのではなく全てがイベント的に使われる状況になるということが、本当に利用価値として上がっていくのだろうかと思う。正直、1億円程度であればそれくらいでも良いのかもしれない。しかし15億円という場合、ある程度そこに人が常態化していくければ、それくらいの施設になるということを前もって考えてやって行かなければ、これだけのお金を投入する価値があるのだろうかと感じる。先ほどコンサートの話も出たが、

町役場でさえ、文化交流施設や図書館など、すべて複合的な解決の仕方をしている。町役場という、常に人がいて、常に人が来る施設があることから、その利用価値を高めるためにああいう施設を作ったわけなので、その利用価値は非常に重要なものになる。何十億ものお金をかけることに対しても、町民の理解は得られていくと思う。15億のお金をかけるとなると、そのようなものが必要になってくるのではないだろうか。

例えば、本郷こども園は、建ててどれくらいになるのか。

○質問者F

44年。

○質問者E

今、子ども達がどういう思いでこども園に行っているか。私の子どもが小さい頃も本郷こども園にお世話になった。正直、トイレは寒い、体育館は寒い、全てが寒い、でも我慢して行く、それからもう早や20年くらい経っている。

やはり、やるべきところがあって、やるべきことをしっかりやったうえで、そこに複合的な形で物事を進めるという考え方でないと、今、町の力として人口がどんどん減少している中では、なかなか厳しいのではないかと思う。

例えば15億円で建物を建てた、その後の責任は誰がどのように持つて行くのか、その後の運営は誰がどのように担つて行くのか。簡単にNPO法人に委託するとして、委託料はどれくらいかかるのか。年間単位で単純に考えても、3千万円から4千万円くらいはかかってしまうのではないか。それを町が毎年出してくれるのか。その場合、税金はどのような徴収の仕方をするのか。水道代を上げるのか、税金上げるのか、という話である。人口が減っていくということは、間違いなく皆さんに共通認識としてあることだから、そういうところから考えていいかないといけないのではないか。15億円かけるが、例えば1年で2億円くらい稼ぐというような計画があれば、それはペイできる。人も集まる、価値も上がる、というところまでの試算を出していかないと、難しいのではないか。

今まで話に出た桜の木などについても、本当に良い話だと思う。しかし、それを具体化していくためには、ある程度人の力とお金の力が必要になってくると思う。

この15億円という数字は住民の会議の中から様々な形で出したものを金額はどれくらいかかるのかといううえで出てきた数字であり、おそらく15億円はかかるとは思うが、この計画が2年後になるのであればこれよりも高くなってしまう。決定していくのは時間がないというのはその通りだと思うが、そういったところを考えていいかないと、これだけの施設を作っていくのは非常に厳しい気がした。

そんなにお金をかけないで、住民の協力を得ながら、1億円くらいの中でできる分を準備して跡地を活用するという話の方が、より現実的なのではないだろうか。

○事務局

貴重な意見、どうもありがとうございます。持ち帰って検討して行きたいと思う。

○質問者A

私は今日初めて参加した。

もうある程度話が煮詰まっていて、皆が「これを作ろう、あれを作ろう、こういう祭りを

やろう」云々といった雰囲気かと思ったら、なんだか様子が違う。だから、その中で私がちょっと浮いたような話をしてしまっているなと思った。

町としては、高田や新鶴など、本郷以外の地域でも意見をもらってきて、今回ここにいるのではないのか。

○事務局

今現在は、本郷地域を中心にして、このような懇談会等を開催している。

今後においては、高田や新鶴まで範囲を広げたうえで検討する必要はあると、住民の声等を聞く必要があると認識しているところである。

今後については検討させていただきたい。

○質問者A

町としては、町が友好を結んでいる日本国内の都市若しくは海外の都市とのイベント交流のようなものを持ってくることも考えているか。費用はかかるが。例えば、町内のどこかの小学校は、佐渡ヶ島との交流があると聞いている。荒館小学校だったか。

○質問者D

荒館小学校は会津若松市である。

○質問者E

施設の中に、ワークショッフルームやミーティングルームのことが書いてあるが、これは何をするための施設か。

○事務局

20人程度がミーティングやワークショップができるスペースということで考えている。

内容としては、本郷焼の手びねりのワークショップや、キッチンも配置して料理教室なども行えるようなものを考えている。

○質問者E

・今、若い人達（30代から40代くらいの方々）が、このエリアについて度重なって会議をしている。今子どもが小さい年齢であったり、これからの中津美里町の将来を担うであろう方々が、色々な形で意見を出しているということを聞き及んでいた。なかなかその話が外に流れて来ないが、そういう会議に出られている方々の話もぜひ聞きたい。おそらく、今の若い人達はお金のことをそんなに考えていないと思っている。自分達のアイディアや知恵で様々な事業を進めていく傾向が高いのかもしれない。事業を考えていくにあたり、どうしてもお金が議論の焦点になってしまいうのが非常にもったいないと思っている。今日も15億という金額を出したからこそそのようになるところもあるが、本来、町の中で何とかしていこうという人達というのは、町の将来を担っていく人達であろうということを考えていただくと、その人達の意見や知恵も十分に取り入れていただきたいと思っている。

・子ども達のためにというのは、非常に聞こえは良く、私も同意であるが、大人がその子ども達を利用してしまうという傾向がある。それではいけないと思う。やはり、子ども達が自主的にここに来たいと思わなければならないのではないか。言ってしまえば、今

の子ども達は家に帰ってゲームをやっているほうが楽しい。でも、私もそれではいけないと思う。そのためには子ども達が自主的に動く、逆に言えば、先ほどこども園的な施設と言ったが、強制的にそこに子どもがいる形にしたほうが、子ども達もその問題をしっかり理解できるのではないかだろうか。メタセコイアが残るのであれば、そのメタセコイアの下で自分達が育ったということも理解できるのではないかだろうか。

- ・今後、この計画が進んでいくのであれば、民間でいう収益の面でどのように考えていくのかというところと、若い人達が考えていることを積極的に実践していく、お金をかけずに自分たちの知恵で何とか頑張っていこうという人達がたくさんいるというところを理解していただき、その人達の意見も最前線に聞いていただきたいと思っている。

○事務局

ご意見ありがとうございます。

○質問者F

- ・私は平成30年の旧本郷第一小学校跡地の利活用検討委員会にも入っていて、令和4年からワークショップなどを重ねて来た状況である。今年、ここで水遊びやマルシェを主催した人間でもある。
- ・検討会の中には色々な世代の方々がいらっしゃり、全員の意見がまとまってこんな大きい公園を作りたいと言っているわけではない。もっと小さくて良いという意見と、全部広く使いたいという意見があるので、まずは予算が出てこないとということで今日予算が出てきて、15億円という金額だったが、正直、私はそんなにお金をかけた公園はいらないと思っている。そして、こんなに広い公園もいらない。
- ・ここは小学校の跡地で、昔は校舎や体育館、プール、給食センターがあり、残りが校庭だったが、それで事が足りていたと思う。今よりもずっと児童数が多い時に、子ども達の運動やお祭りなど、校庭で色々なことができていた。私は校庭くらいの広さの公園があれば良いと思っていて、平成30年の検討委員会でも、こんなに広い公園はいらないので、メタセコイアの後に道路を1本通して、北側から別の道路と、南側に公園と駐車場を、という意見をしたことがある。
- ・今、本郷こども園の建て替えの計画が進んでいる。

旧本郷第一小学校跡地の検討会の中でも、コアメンバーという、比較的若手の30代から40代くらいのメンバーで構成している会があるのだが、その会議の中では、跡地の一部を本郷こども園にできないかと考えている。3分の1をこども園、3分の1を公園、3分の1を観光駐車場に分けて整備する。公園というのはこども園とすごく相性が良く、令和元年に策定された3つの利活用方針「本郷地区に賑わいを創出するための場所」、「コミュニティを形成することができる場所」、「子どもが自由に遊べる場所」の中にも、子どもというキーワードが入っている。駐車場についても、平日はこども園の保護者や職員の方、土日のイベント時は来客の方々というように、平日も休日も利用できる。そこで、こども園の計画はどうなっているのかと思い、町のホームページを見たところ、本郷こども園のほうでは、本郷学園（小学校）の校庭を潰してこども園を建て替えるという計画が進んでいて、それがもう決定したという話を聞いた。今までの議事録や基本

構想を見ると、そもそも検討される敷地の場所が、本郷学園（小学校）の校庭がA案、今の本郷こども園の場所がB案として、その2つだけの候補で進んでいて、A案（本郷学園の校庭に本郷こども園を建てる）で決定したと書かれていた。

本郷学園になり、こども園・小学校・中学校の一体的な教育という基本理念は分かるし、とても良いことだと思う。メリットもすごくあるというのは分かるが、本郷こども園の建て替えの検討の時に、なぜ敷地案として、旧本郷第一小学校跡地が入らなかつたのかというのがとても疑問である。

まずは、本郷こども園の建て替えにあたり、なぜその敷地案に本旧本郷第一小学校跡地が入らなかつたのかというのをお聞きしたい。

○事務局

今現在、こども園に関しては、教育委員会、こども教育課の所管である。今出たご意見に関しては、持ち帰り、教育委員会、こども教育課にはお伝えしたい。

私からは今お答えはできない。

いずれにしても、詳細はこれから検討するため、参考にさせていただきたい。

○質問者F

- ・過去の議事録を読んだ中で、令和3年の旧本郷第一小学校跡地の検討会で、本郷こども園を旧本郷第一小学校跡地に持ってくるのは反対という意見があったが、なぜその時に反対意見があったのかが私には分からぬ。こども園や子育て支援センターと公園はとても相性が良いし、基本理念の「子どもが自由に遊べる場所」や「賑わい」という中で、こんなに大きな公園がこの場所にぽつんとあっても、絶対に賑わわないと思う。15億円をかけた公園に他からもお客様を呼び込むには、場所的に無理ではないかと思っている。マルシェやせと市をここで開催しても、広すぎてぽつんと感がすごい。3分の1ぐらいで十分である。お祭りやマルシェを開催するには、こんなに広い公園はいらない。
- ・私は今子育て中だが、公園に15億円使って、本郷こども園のほうも概算で11.5億円くらいになっており、合わせて二十数億円の予算を本郷地域だけで使うのもどうかと思うし、これからのお子様達にそんな借金を背負わせたくないという思いがある。
- ・昨日「ふれあい町長室」に参加して、町長にお会いしてきた。それから教育長にもお会いして、こども園のことをお話ししてきたのだが、やはり「もう決まってしまったから」という話であった。本郷学園が今の形の義務教育学校になる時も、私たち保護者は決まったあとに聞いている。説明会で、「本郷学園になります。中身はこういう感じです。」という内容で、その時には既に反対も意見も何も言えない状態で、説明を受けただけ。意見が言える場ではなかった。しかし、その時は我慢できたというか、子ども達の教室やグラウンドという居場所や面積は変わらず中のシステムが変わるだけだったので、まだ納得できた。しかし、今回は本郷学園（小学校）の校庭を潰して本郷こども園を建てるわけなので、遊び場が少なくなったりする。

旧本郷一小学校跡地と関係ない話で申し訳ない、ただ、同時に進んでいる話なので。

町長や教育長にも話したが、今の計画では小学1年生と中学3年生が同じグラウンドで遊ぶことになり、そうなった時に、絶対にケガや事故などが起こるし、今、小学校のほうのグラウンドでは、何十年も前の本郷一小の時代からの恒例で、朝にマラソンをして

おり、何周走ったというのを教室の壁に貼って、というのを続けている。しかし、校庭にこども園ができたらそれがなくなってしまう。中学校のほうのグラウンドでやれば良いかというと、中学校のほうは陸上部の朝練が7時10分から始まるので、共有できないと思う。また、休み時間にボール遊びをしたい中学生がいるが、小学校1年生に当たると危ないから、そういうのも反対されるだろう。

本郷学園（小学校）の校庭に本郷こども園ができるということをもっと丁寧に説明して欲しいと、町長と教育長にお願いしてきた。私はたまたま町のホームページを見たから知ったが、校庭にこども園ができることを知らない保護者はとても多い。旧本郷第一小学校跡地のほうの状況を知らない保護者もいっぱいいると思う。跡地が空いているのになぜ校庭を潰してこども園を建てるのかと考える保護者も多いと思う。

- ・校庭にこども園を建てることを反対と言っているわけではない。メリットもデメリットもなく、ここしかないという感じで決まってしまっているのが乱暴だと思うので、アンケートを取れないかと思っている。本郷学園の校庭・旧本郷第一小学校跡地・今のこども園の場所の3案を出して、どこが良いかというアンケート、民意を取って欲しい。こういう会議は参加できる人が限られている。今日も女性は私1人くらいしか出席していないが、時間的にも子育て世代はこんな時間に来られない。日曜日や昼間に開催されている時もあるが、来られる人はほとんどいないと思う。現役の子育て世代の意見ではなく、子育てをしていない方達などの意見を聞いて、公園やこども園を作るのは、違うのではないか。少人数の意見ではなく、保護者全員にアンケートを取って欲しい。アンケートを取って、皆が校庭で良いと言えば、私はそれで良い。民意が反映されていないのが1番の問題だと思う。町でアンケートが取れるようであればぜひ取っていただきたい。そうすれば、こども園と公園と駐車場と、それぞれ担当課は違うと思うが、予算を縮小して建設できるのではないか。縦割りではなく、それぞれでお金を使うのではなく、課を取っ払って、まとまって予算を縮小して、もっとコンパクトにやって欲しい。

○事務局

要望、ご意見を役場の方に持ち帰り、教育委員会にも申し伝えたり、今後どのようにするかを検討させていただきたい。

○質問者G

- ・今話題に出たことについて、旧本郷第一小学校跡地をどうするかという最初の検討会から、会議、ワークショップ、懇談会、そして総務課が本件を担当していた時に、学校で実際に多くの保護者・子ども達に声をかけて集まって意見を集約する、そのあらゆる現場に、すべて立ち会ってきた者として感じていることを申し上げる。
- ・今日、私がこの会場に来た時に、ある意味で感動した。感動したのは何かというと、大勢の方が集まつたことである。逆に言うと、これまでの説明会や懇談会では、行政がこれだけ努力されているのに集まる方が少なかったことに對し、何が課題なのかと思っていた。以前は行政に対して不信感を持っていた。行政が決めたことを、お上の言うことだからそれに従うべきだという空気がないわけではなかった。総務課が本件の担当をしていた時に、とにかく町民と知恵を出し合って良いものを作っていくという気持ちで

その姿勢を続け、2年間で公園の構想が出来上がった経過がある。その過程で保護者の意見を聞き、子ども達の意見も繰り返し聞いてきた。町に対する信頼感が高まると個人的に感じている。様々な懇談会で話し合う機会を設け、多くの方に参加してもらい、皆で作り上げていくことが大切だと、今でもそういう思いでいる。

- ・こども園の話が出たが、その説明会にも出席した。記憶の前後もあるかもしれないが、総務課が本件を担当していた時に、日本郷第一小学校跡地をどのように利活用するかという話し合いで公園の構想を進めている過程で、突然、教育委員会から、こども園として活用する案はどうかという提案があった。跡地を公園として利活用する検討を進めている計画があるにも関わらず、突然こども園の構想が出た。その時、私は1点だけ質問させていただいた。なぜこの場所なのかについて説明をお願いしたい、と申し上げた。こども園がぜひ跡地ではないとだめだという必然性が高ければ検討の余地があるが、残念ながらその時は明確な回答をいただけなかった。そこから再度提案があるのかと思っていたら、1回きりで終わった。行政の方には失礼だが、教育委員会が跡地にこども園を建てるという構想案を出す時に、行政の中で内部検討はしたのだろうかという思いをその時感じていた。
- ・今日初めてお金がいくらかかるのかという数字を見たので、正直、驚いてはいる。子ども達に負担を先送りしてはいけないというのは、私も賛成である。しかし、最初の、日本郷第一小学校跡地をどうするかという時に、検討会で3つの理念を考えたというのは、ものすごく大事なことである。本郷地区の賑わいを創出する、地区のコミュニティが豊かになり、未来を担う子どもたちが遊べる場所を作りたい。それで積み上げて来たものであるから、その考えを活かしていくことを大切にしていかないといけない。お金はできるだけかけず、手作りでいきましょう、それも賛成である。しかし、理念を共有して、本郷地区をとにかく良くしていく、ひいては美里全体を良くしていくということに繋がるような形で整理をしていくことが大切ではないかと思う。
- ・最初の検討会から、できる限り、ほとんど出席してきた。今まで行政の方々がものすごく努力されているのを感じている。全戸配布で、その折々に資料が届いて、お手元に行っている以上、私は知らなかつた、今日初めて聞いた、これは無しではないかと思う。

○事務局

貴重なご意見ありがとうございました。

○質問者A

町としては、この15億5,000万弱の金額を、何年くらいで元が取れると計画を立てているのか。公園というのは商売ではないのでペイできるという考え方は難しいかもしれないが。町が考えていることを私たちも少し知りたい。

○事務局

これは民間ではなく行政が行っていることである。子ども達への投資と考えている。ペイできるという考えはない。行政が行っている関係上、元をとろうという考えを持っているものではないので、ご理解いただければと思う。これだけの金額を投資することによって、民間であれば、何年でペイするかなど、当然出てくるかと思うが、今現在、行政が行なう

形では、子ども達への未来への投資と考えているので、元を取るという考えではない。

○質問者A

先ほど、このワークショッフルームに何千万円も維持費がかかるのではないかという意見が出たが、その部分についてはどうか。何年くらいでペイできるのか。

○質問者E

年間の費用として何千万円かかるということは言ったが、ワークショッフルームに何千万円の費用がかかるとは言っていない。維持管理が全体で2千万円から3千万円くらいかかるのではないかという質問はした。多目的スペースについては、活用方法としてどうしたらいいのかということは質問した。

○事務局

将来的には、指定管理制度による運営を考えているところであり、指定管理をする上では、各施設の使用料等も徴収する必要があると思う。現段階においては、使用料をいくらにするか、どのような設定をするかはまだ決まっていないので、答えることができない。

○質問者A

15億円は高すぎると思うが、子どものためでもあり、お客様も集めなければいけない、ある程度の投資も必要だと思う。だから、お金をまんべんなく使うのではなく、的を絞って、ひとつに集中して使う方法でも良いのではないか。15億円だと高いけれど、大体2、3億円程度が妥当ではないかと誰かが言ったが、そんなところに落ち着いてきていると皆さんも思っているのではないか。

○質問者B

私も最初から関わってきた者として、皆さんの意見を聞きながら思ったことをお話しする。この計画が始まった段階で、私の頭に浮かんだのは会津若松市の七日町のことである。七日町が今のような形になった経過は、渋川問屋さんが、このままでは七日町が廃れるということで、一歩一歩進めていった。皆の意見を一気にまとめるということは難しいが、こういう町づくりをしたいということで、1つ作って、ずっと作っていく、その積み重ねが、そこに住んでいる人たちの合意になっていくわけである。そこには今電柱がない。そこに今度は木が植えられた。一歩一歩進んできたわけである。

私には、本郷地域の子ども達のためだけ、というような考えはない。子ども達のために、どのようにしたら遊び場を作ることができるのか。本郷はこういうふうにして作っていった、ということを1つの材料にして、他の町内、高田や新鶴にも、どうやって作っていったら良いかということを例として見てもらえば良いという思いで、今まで関わってきた。ここにある計画は一応完成の見通しであると思っている。一気にすべて作ってしまおうというのは、私は考えていなかった。まずはその中でできることを1つ作ろうと。それも、住民の協力を得ながら作る。先程、私は桜を植えるということを話したが、皆で桜の木を植えよう、桜の木を植えることで、次はこんなことができるのではないか。そういう一歩一歩で、この広い敷地が住民のための、住民による、住民の声の、民主主義の3つの柱にもなっているわけだが、場所となる。完成が10年後か20年後かわからないが、1つ1つ作っていくという考えが大切だと思っている。

私も今日 15 億円という数字を見てびっくりした。こんなにお金がかかるのかと。私の考えでは、一歩一歩進んでいく姿を、色々な方々に見てもらって、自分達でもここにこうやって作っていこうと広がり、そして会津美里町に住んでいる子ども達、そしてお年寄りも楽しめるような広場が、この町にたくさんできていったら良いと思っている。

○質問者E

皆さんは、お金をかけなくても良いという意見を出されている状況である。そのような中で、どのように知恵を出してやっていくのかということを言われている。

そういう点で、課としてどのように対応していくかを確認させていただきたい。

○事務局

今後の対応については、皆さんの意見を役場に持ち帰り、そのうえで検討してまいりたいと考えている。

○質問者F

- ・先ほどのこども園の話に追加する。

旧本郷第一小学校跡地にこども園を持ってくる案を町から町民側に投げかけられた時に、公園の構想があるところにこども園の案が出たので、「なぜ急にその話が出たんだ」という意見は理解できると思った。しかし、それが令和 3 年の話であり、その前段階の平成 30 年から始まった検討委員会で決定した旧本郷第一小学校跡地利活用基本理念としては、「子どもが自由に遊べる場所」が 3 つの理念の 1 つになっている。それを踏まえてこども園をここに建設するのはどうか、という町の提案だったのではないかと思うが、やはり急にその話が出てきたし、町側の進め方も上手ではなかったかもしれないが、当時の懇談会の議事録を見ると、ほとんどが「急にその話が出てきてなぜだ」、「こども園の話が（勝手に）進んでいるのではないか」という意見で、反対意見ではないかもしないが、もうここにはこども園は建てられないのかなという印象を受ける内容だった。町にも聞いたが、その経緯があったから、旧本郷第一小学校跡地にはこども園や他の施設を検討するのは難しい、だから公園で進んでいくんだという雰囲気が庁舎内に流れていたのは確かだという話であった。反対ではなかったのかもしれないが、おそらく町はそういうふうに捉えてしまった。私はこの時（令和 3 年）の懇談会に参加できておらず、参加できた部分でしか話していないところもある。すべての資料や議事を読み込んでいるわけではないが、この時の懇談会で反対意見だと捉えてしまって、次回からはもう話がなかった。跡地にこども園を持ってくるというのが、もう議題にも上がってこなかったというのは、おそらく、本郷地域の人達や懇談会に参加されていた方々の本当の想いではないのではと思っている。そこから数年経ってしまって今更とも思うが、跡地はまだ公園の形を検討している状態で、こども園も基本構想は出来ているが何も手を付けていない状態なので、検討の余地があると思っている。

- ・もう 1 つの心配は、跡地について、平成 30 年から検討を重ねて結構な年数を費やしているが、今回 15 億という金額が出てきて、かかり過ぎであることによりこの計画が無しに

なるかもしれないところである。私はこんなに大きな公園はいらないが、今までのワークショップなどでも、公園が欲しい、こういう施設が欲しい、という町民の意見はずつとあったので、小さいなりにも公園は作ったほうが意味があるのでないかと思っている。昨日、町長とお話をしても、今、公園とこども園の2つの計画が進んでいるが、優先すべきはこども園だと言われているので、こども園のほうが先に工事が終わって、予算が無くなり、公園の方はもうできなくなる可能性があるのでないかと懸念している。

- とにかく、様々な計画をまとめてコンパクトしていただきたい。1回だけの少人数の方々の意見で計画に入らなかつたということが非常に残念なので、もし可能であれば、見直しなどをお願いしたい。

○質問者H

- 私は10年くらい関わってきた者だが、本郷体育館が無くなる時に、体育館とこども園を大きな屋根でくっつけて作って欲しいと要望を出した。
今になってみると、10年経って子供の数が減り、やはり今意見にあったように、こども園が旧本郷第一小学校跡地にあっても良いと思う。本郷学園にこども園を作るというよりも、ここにあるべきだと私も思う。
- 15億という金額を今日見せられて、本当に大変な金額だと思っている。これを全部作る必要はないと思うし、必要なものだけ最初作って、皆でできるところは手作りしていくという公園で、自分たちが誇りを持って公園を作ってきたという、町民と一緒に作られる公園であつて欲しい。会津美里の中の本郷というよりも、会津の中の本郷であつて欲しいし、ここにしかない公園であつて欲しいし、若松そして会津中が、あの公園に行くとこんなものがあるから行ってみたいという公園を作つて欲しいと思っている。

○事務局

ありがとうございます。

7. 今後の予定

○事務局

- 次回の町民懇談会は当初12月予定とアナウンスしていたが、1月の開催を予定。
平面プランを含め、基本設計・管理運営計画の（素案）を提示し、意見を伺う予定。
- 意見を踏まえ、必要に応じて検討や調整を加え、2月頃に4回目の懇談会を開催予定。
基本設計、管理運営計画（素案）の最終案を提示する予定。
- 意見を踏まえ、3月頃にパブリックコメントを実施予定。
- その他、旧本郷第一小学校跡地に関する予定は、広報、回覧、町のホームページ、LINE等でご案内するので、ぜひご参加いただきたい。

8. 閉会

以上